

Suica・PASMO の7月電子マネー利用件数が 3,000万件を突破しました！

- ◇ SuicaとPASMOの1ヶ月あたりの電子マネー利用件数が7月に3,000万を突破し3,271万件になりました。(※)
- ◇ これは、生活シーンへ普及が進んでいる電子マネーの月間利用件数として最大規模となります。
- ◇ 今後もSuicaとPASMOのご利用可能店舗の拡大を図り、利便性を向上させることでお客さまのご期待に応えてまいります。

※Suica及びPASMO加盟店におけるSuica・PASMOの利用件数の合計値。

おかげさまで、交通系ICカードであるSuica・PASMOの1ヶ月あたりの電子マネー利用件数が、7月に3,000万件(3,271万件)を突破しました。これは、生活シーンへ普及が進んでいる電子マネーの月間利用件数として最大規模となります。

Suica電子マネーは、2004年3月のサービス開始以来、駅ナカや街ナカの店舗や飲料自動販売機、タクシー、新幹線や特急の車内販売などにご利用可能箇所が広がりました。特に街ナカのコンビニエンスストアや、駅ナカでの電子マネー利用が定着し利用件数が増えてきました。

またPASMOは2007年3月のサービス開始と同時にSuicaとの相互利用をスタートさせ、2008年3月には、PASMO電子マネーアクワイアラ※が7社から11社に増え、加盟店を広げた結果、利用件数の伸びがさらに加速しました。

今後もお利用可能店舗の拡大を図るとともに、利便性を向上させることでお客さまのご期待に応えてまいります。

※小田急電鉄・京浜急行電鉄・西武鉄道・東京急行電鉄・東京地下鉄・東京都交通局・東武鉄道・京王電鉄・京成電鉄・相模鉄道・首都圏新都市鉄道

参考：2008年7月末時点でのSuica・PASMO発行枚数 3,535万枚

(Suica発行枚数：2,562万枚(内電子マネー対応2,287万枚) / PASMO発行枚数：973万枚)

(「Suica」はJR東日本の登録商標です/「PASMO」は㈱パスモの登録商標です)

